

2024年11月21日

各支部執行部 御中  
組合員各位

日清製粉労働組合  
中央執行部

## 第71期 第4回中央執行委員会 報告



日時 : 2024年11月11日(月)11:00から11月13日(水)17:00まで  
場所 : 組合本部事務所(赤木、荒井、島津、西村、佐々木、村田、益田)

### <第4回中央執行委員会 議題>

#### [討議事項]

1. 「10本の活動の柱」に関する取り組み検討
2. 2030Vision 策定に関する検討
3. 11月各社労使協議会対策
4. 申し入れ協議の対応に関する検討
5. その他

#### [報告事項]

1. 支部長・書記長会議
2. フード連合関連
3. その他

#### [討議事項]

##### 1 「10本の活動の柱」に関する取り組み検討

今期取り組む「10本の活動の柱」について、以下の通り議論した。

#### (1) 活動の柱① 「多様な価値観を踏まえた総合的な労働条件の改善」

##### 2025 春闘対策(賃上げ)

2025 春闘での賃上げ要求については、①物価上昇への対応、②生活水準の維持、③当社の労働条件の優位性の確保という3つの観点と世間動向を十分に見極めて要求の可否を判断していくこととなる。現在の日本経済の一般情勢として、2024年9月時点での消費者物価指数は前年同月比で2.4%となっており、物価上昇は継続している。このような情勢下で連合

は「2025 春季生活闘争基本構想」を発表した。「連合は、すべての働く人の持続的な生活向上をはかり、新たなステージをわが国に定着させることをめざす。」としたうえで、「経済社会の新たなステージを定着させるべく、全力で賃上げに取り組み、社会全体への波及をめざす。すべての働く人の生活を持続的に向上させるマクロの観点と各産業の「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化を促す観点から、全体の賃上げの目安は、賃上げ分 3%以上、定昇相当分(賃金カーブ維持相当分)を含め 5%以上とし、その実現をめざす。」との考えを示している。このような一般情勢及び労働界の動向も勘案すると、賃上げ要求は行うべきと捉えている。要求内容については今後の経済情勢やフード連合の方針、他労組の動向、11月の労使協議会で各社の状況を確認しつつ、冷静に検討する必要がある。第5回中央執行委員会(12月11日-12日)においても引き続き討議事項とし、第6回中央執行委員会(1月15日-16日)で賃上げ要求案を決定することとしたい。

### 2025 春闘対策(一時金)

一時金要求については、「生活給的側面はあるものの、業績反映要素も加味されていることを十分考慮した上で決定すべき」という日清労組の基本的な考え方に沿って検討を進めていく。また、具体的な要求案作成にあたっては、「前年妥結実績(月数)を起点に、当年度の交渉指標(通期業績見通し)と前年度の交渉指標との比較により決定すべき」という考え方に基づいて決定する。第6回中央執行委員会(1月15日-16日)にて、第2四半期決算時点の通期業績見通しを踏まえ一時金要求水準を検討し、第7回中央執行委員会(1月28日-30日)にて、第3四半期決算時点の通期業績見通しを踏まえ一時金要求案を決定することとしたい。

### (2) 活動の柱⑤ 「こころとからだの安全サポート」

安全衛生分科A・B委員会について、今後の進め方について改めて確認を行った。

今後、各支部と連携しながら取り組みの進捗を確認しつつ、来期以降のテーマについても検討を進めていく。

### (3) 活動の柱⑥ 「現場の事実に基づいた本音の労使協議」

支部労使協議会スケジュールについて中執内で共有を行った。12月以降に支部での労使協議会が本格化していくため、昨年度の組合員アンケートの内容などから、各支部での労使協議について、必要に応じ担当中執による支部訪問等を通じてフォローしていく。

### (4) 活動の柱⑦ 「合理化3原則に基づいた労働生産性の向上」

2025 春闘に向けた「頑張りの声」の事前集約を行ったところ、各支部より多くの「頑張りの声」が届いた。意見を取りまとめていただいた支部執行部ならびにご協力いただいた全ての組合員に、心より感謝申し上げる。本部に寄せられた一つひとつの「頑張りの声」を確認しており、その内容や支部ごとの課題については、各支部にフィードバックしていきたいと考えている。

### (5) 活動の柱⑨ 「地域のボランティアをはじめとした社会貢献活動の推進」

「連合 愛のキャンパ」についての本年度の取り組みについて確認した。また、本部主体の取り組み

みとして70期より取り組みをスタートした「書き損じ・未使用はがき寄付キャンペーン」について、今期も引き続き実施する予定としており、取り組み内容および実施時期を討議した。どちらも1月下旬を回収メ切として実施を予定している。各支部においては、ご協力をお願いしたい。

## (6) ビジョン全体に関する取り組み

【支部活動運営部】: ナイスアクション大賞 for vision

第71期の「ナイスアクション大賞 for Vision」について、今後の進め方を討議した。

「ナイスアクション大賞 for Vision」については、12月13日に予定される支部代表者会議で各支部の支部長より発表していただく予定である。

## 2 2030Vision 策定に関する検討

中執④では支部長・書記長会議で実施した2030Vision策定に関するグループワークでの討議および発表内容の振り返りを行うとともに、「2030年に目指す姿」についての検討および意見交換を行った。

## 3 11月各社労使協議会対策

11月7日から20日にかけて実施した各社労使協議会について、内容の振り返りおよび質疑案の確認を行った。

## 4 申し入れ協議の対応に関する検討

10月30日(水)に実施された以下3点についての申し入れに関する労使協議について、内容の振り返りと今後の対応について議論した。

- ①「執務系業務の安定運営を目的とした業務職制度の導入及び活用の申し入れ」
- ②「仕事と家庭の両立支援施策拡充等のための社員就業規則及び労働協約改正の申し入れ」
- ③「社員海外旅費規程・海外駐在員規程一部改正の申し入れ」

①②の2点の申し入れは、先日発信した協議報告の通り、本部として受け入れ可能と判断している。③については組合員の意見集約を実施の上、労使協議を行う予定としているため、各支部においては、意見集約にご協力をお願いしたい。

今後の流れとして①については12月13日に開催予定の第1回臨時大会にて決議を行い、②③については遅くとも2月に開催予定の第2回臨時大会で決議を行いたいと考えている。

## 5 その他

### 業務職の組合員としての在り方について

業務職社員はPCコース、OCコース社員と同じくユニオンショップ協定の範疇にあり、採用された方は組合員となるが、人事制度上ではPCコース、OCコース社員と比較して、定期昇給がないこと、期末手当が支給され一時金交渉の対象外であることが異なる。よって、これらの違いに合わせて組合員としての活動範囲を変えるべきかについて10月に実施した組織強化運営委員会での意見交換内容を踏まえ、中執にて検討し、以下の通り整理した。組織強化運営委員会での意見交換内容については別途報告書を発信するため、そちらで確認いただきたい。

#### ①組合員としての活動の範囲について

組合として実施する「意見集約」「アンケート」や「レク」「社会貢献活動」「研修・セミナー」「職場討議」といった活動に対して、対象外とする理由は見当たらない。一方、「頑張りの声」の集約、春闘オルグの一時金の要求案説明については、一時金の対象外となるため、参加は任意とすることを考えている。但し、生産性向上に関する頑張りの声についてはベースアップに関連するため、集約の対象としたい。

#### ②組合役員の担い手として

他労組においてはパート社員の組合員などに組合役員の立候補権を与えず、権利を分けている例があるが、当労組においては業務職社員について、職場委員や支部執行部を行ってはならないという理由は見当たらないため、制限はしないこととしたい。また、中央執行部についても、一時金の交渉において当人が支給対象でないことからモチベーションや組合員からの委託を受けづらくなることが懸念されるものの、これをもって立候補を妨げる必要性はないと判断している。

以上をまとめると、業務職組合員とPCコース、OCコース組合員との活動の差は一時金要求に関する活動に限られるものと考えている。この案に加え、この差をもって組合費に差を設けるべきかといった点は、次回の組織強化運営委員会での答申を経て最終決定することとする。

### [報告事項]

#### 1 支部長・書記長会議

10月25日(金)にTKP ガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口で開催。出席者は、各支部の支部長、分会長および書記長 36 名。内容は以下の通り。

##### <プログラム>

##### 【第1部:全体説明】

- ・ 2030Vision の策定について
- ・ ナイスアクション大賞 for Vision について
- ・ 申し入れ協議について

##### 【第2部:全体研修】

- ・ (全体説明) 支部労使協議の考え方
- ・ (グループ討議) 2030Vision 策定に関する検討

## <第71期の本部役員選出>

組織強化運営委員及び安全衛生分科A・B委員を以下の通り決定した(氏名/所属支部)。

組織強化運営委員		安全衛生分科A委員		安全衛生分科B委員	
荒井 幸好	本部	佐々木 孝行	本部	松本 雄哉	本部
島津 浩介	本部	村田 祥之	本部	西村 圭史	本部
宮内 祐介	千葉	篠根 崇裕	上田	佐藤 久美	東京
踏分 湧太	東京	坂口 哲朗	鶴見	櫻井 賢克	東京
飯見 剛	名古屋	飯見 剛	名古屋	寺島 直	名営
斧田 礼人	知多	角田 久幸	東灘	平川 涼	大阪
		黒田 隆	坂出	久保田 晋平	福営

## 2 フード連合関連

### フード連合 製粉部会 第2回三役会議

日時:11月5日(火) 場所:大阪府内

製粉部会の今期の実施計画にある常任委員会、視察関連、勉強会等の活動の詳細について議論を行った。当労組から赤木委員長が出席した。

## 3 その他

### エンジニアリング産業労働組合協議会(CEU) 第1回理事会・分科会

日時:11月12日(火) 場所:東京都内

オルガノ労働組合の会議室にて、第1回の理事会・分科会が行われ、分科会では、加盟各労組の取り組みの共有が行われた。当労組より島津書記長が出席した。

### [今後のスケジュール]

- 11/18-12/3 第2回支部訪問
- 12/11-12 第5回中央執行委員会
- 12/13 支部代表者会議・第1回臨時大会
- 1/15-16 第6回中央執行委員会
- 1/17 執行部育成研修
- 1/28-30 第7回中央執行委員会

以上